

県芸術文化顕彰・奨励

6人と3団体表彰

芸術文化の各分野で優れた業績を挙げた個人や団体をたたえる本年度の「県芸術文化顕彰・奨励」の表彰式が27日、岐阜市学園町のぎふ清流文化プラザで開かれ、6個人と3団体が表彰され、奨励の3人が公演した。県の芸術文化を対象とした表彰では最高位



県芸術文化顕彰と奨励の表彰を受けた皆さん
＝岐阜市学園町、ぎふ清流文化プラザ

に位置付けられている制度で、1951年度から行っている。

表彰式では、古田肇知事が出席者に表彰状などを贈り、「皆さんは県の『清流文化』のリーダーであり、パイオニア。さらなる活躍をしてほしい」とたたえた。公演では、奨励の3人が演奏や舞踊を披露。協演も披露し約500人の来場者から盛大な拍手を受けた。

(舌間隆博)

表彰を受けたのは次の皆さん。個人のかつこ内は功績と在住地など。

- △顕彰▽▽団体 ウィーン岐阜合唱団(各務原市)、県民謡研究会(岐阜市)、白雲座歌舞伎保存会(下呂市)▽個人
- 近藤誠宏(写真の普及振興、岐阜市)、藤掛廣幸(演奏と作曲、加茂郡東白川村出身)、細江和彦(地歌舞伎の保存と普及振興、下呂市)
- △奨励▽▽個人 大前光市(舞踊、下呂市出身)、城宏憲(オペラ、関市出身)、辻彩奈(バイオリン、大垣市出身)